

第18回 倉敷権利擁護支援フォーラム



倉敷市
人権啓発活動事業費
補助対象事業



出合い つながり 支え合い 「ふつうのくらしのしあわせ」

～誰もが自分らしく暮らせる関わり方～

参加費
無料

要約筆記・手話通訳がつきます

どなたでも参加可能

すべての人が自分らしく幸せに生きる権利は、日々の「ふつうのくらしのしあわせ」の中にあります。本フォーラムは、基調講演や当事者の実体験を通じて、障がいや認知症、様々な生きづらさを抱える方に対する差別や偏見、無理解による人権侵害を未然に防ぐ人権意識を高めます。また、身近な声に耳を傾け、当事者や家族を支えるための具体的な関わり方を学ぶことで、互いの自分らしさを認め合い、支え合う地域づくりに向けて、参加者一人ひとりが我が事として考える機会とすることを目的とします。

令和8年11月1日 日 13:30～16:00
(受付開始 13:00)



講師・コーディネーター
美作大学 生活科学部
社会福祉学科
准教授 新谷 芳子 氏



パネラー
株式会社グロップサンセリテ
WORLD-AC 所属
大橋 恵理 氏



パネラー
真備介護者の会 会長
中本 昭彦 氏

場 所 くらしき健康福祉プラザ（笹沖180番地） 5階 プラザホール

申込方法 電話・FAXまたはQRコードよりお申込みください

定 員 289名（定員になり次第締切） QRコードよりお申込みの方はこちら⇒



後 援 倉敷市 岡山県社会福祉協議会

共 催 倉敷高齢者・障害者権利擁護ネットワーク懇談会（倉敷ネット懇）

第1部 講演「その人らしさを守り、支える」

講師 新谷 芳子 氏

第2部 パネルディスカッション
「支えがあって、今がある」

コーディネーター：新谷 芳子 氏

パネラー：大橋 恵理 氏

パネラー：中本 昭彦 氏

お申し込み・お問い合わせ先

社会福祉法人 倉敷市社会福祉協議会 地域福祉課
倉敷市笹沖180 くらしき健康福祉プラザ 3階

TEL086-434-3301

E-mail: tiikifukushi@kurashikisyakyo.or.jp

FAXでお申し込みの方は裏面をご覧ください



第18回 倉敷権利擁護支援フォーラム 11月1日(日)
 申込先：社会福祉法人 倉敷市社会福祉協議会 地域福祉課
 TEL：086-434-3301 FAX：086-434-3357

MAIL：tiikifukushi@kurashikisyakyo.or.jp

※FAXにてお申込みの方はこちらに必要事項をご記入ください。

No.	参加者氏名	連絡先	該当する所属に○を記入してください
1		() —	・所属なし ・民生委員・愛育委員・栄養委員・地区社協 ・コミュニティ協議会・NPO・ボランティア ・高齢者支援センター・サロン参加者 ・社会福祉法人・事業所・企業関係 ・その他 ()
2		() —	・所属なし ・民生委員・愛育委員・栄養委員・地区社協 ・コミュニティ協議会・NPO・ボランティア ・高齢者支援センター・サロン参加者 ・社会福祉法人・事業所・企業関係 ・その他 ()
3		() —	・所属なし ・民生委員・愛育委員・栄養委員・地区社協 ・コミュニティ協議会・NPO・ボランティア ・高齢者支援センター・サロン参加者 ・社会福祉法人・事業所・企業関係 ・その他 ()

※ご記入いただいたお名前・ご連絡先はフォーラム開催に際してのみ使用し、他の目的で使用することはありません。

会場のご案内【くらしき健康福祉プラザ】



〒710-0834 倉敷市笹沖180

タイムスケジュール

13:30～	開会
13:40～	第1部 講演
14:10～15:30	第2部 パネルディスカッション
15:30～15:50	まとめ・質疑応答
15:50～	閉会

登壇者プロフィール

【新谷 芳子 氏】

美作大学 生活科学部 社会福祉学科 准教授

知的障害児施設指導員、医療ソーシャルワーカー（MSW）を経て現職。岡山県内の権利擁護や成年後見、認知症支援に関する数多くの委員を歴任し、地域福祉の実践と人材育成に尽力している。



【大橋 恵理 氏】

株式会社グロップサンセリテ WORLD-AC 所属

10代で難病「網膜色素変性症」を発症。困難に直面する中、未経験から始めたランニングで走る喜びを知る。「あきらめなくていい」を胸に挑戦を続けるブラインドランナー。



【中本 昭彦 氏】

真備介護者の会 会長

定年時に妻が若年性認知症を発症。葛藤を抱えながらも介護サービスを活用し、約20年にわたり在宅介護と看取りを行う。現在は自身の経験を活かし、介護者の会などを通じて悩みを抱える家族の支援活動を行っている。

